

ぐんま型水田農業の確立に向けて（群馬の水田農業を考える研究会報告）

（群馬県、関東農政局発）

品目横断的経営安定対策の導入を契機として水田農業の構造改革が加速しつつあることから、群馬県では持続的に発展可能な水田農業を確立するため、去る1月9日に研究会を開催し、その概要を取りまとめました。

群馬県では、品目横断的経営安定対策の対象者となる担い手の育成・確保を推進してきた結果、11月30日までの秋期加入申請では、認定農業者520経営体と集落営農組織111経営体から申請が行われました。

申請のあった集落営農組織は、品目横断的経営安定対策の導入を契機に新たに設立された組織がほとんどで、いかにしてこれらの組織を地域の優良企業として育成していくかが課題となっています。

一方、地域における水田農業を考えた場合、認定農業者と集落営農組織との共生が重要な課題となります。

これらの状況をふまえ、群馬県としては、これからの群馬県の水田農業の方向を示し推進していくため、昨年6月に「群馬の水田農業を考える研究会」を立ち上げ、検討を重ねてきました。研究会は、認定農業者及び集落営農組織のバランスを考慮し、山崎農業研究所事務局長の小泉氏や筑波大学助教授の納口氏のほか、県内の農業者、JA群馬中央会、県農業局からなる11名で構成されており、このたび、1月9日にこれまでの研究会の成果として「持続的に発展可能な群馬県水田農業の確立」が取りまとめられました。

内容としては、群馬県の水田農業ビジョンとして、

(1) 新しい複合型水田経営の展開

(2) 「農地の流動化」と「人の流動化」による構造改革

(3) 担い手支援センターによる集落営農支援と上記(1)及び(2)の改革推進

の3点が柱となっており、高能率大規模複合経営による「認定農業者等」と米麦＋野菜等の複合経営による「ぐんま型集落営農」の地域における共生を目指すこととしています。

担い手支援センターによる集落営農支援と改革推進については、構造改革推進の旗振り役として「地域担い手支援センター」が、農作業の受委託等の情報収集による土地利用調整、法人化などの経営支援、集落に合致した営農体系の指導などを行う姿が示されています。

・問い合わせ先：群馬農政事務所農政推進課（TEL：027-221-1181）

群馬県農業局農政課（TEL：027-226-3018）

「兵庫県集落リーダー懇談会」を開催し、法人化に向けた課題等を意見交換

(近畿農政局発)

兵庫県では、集落営農育成・確保緊急支援事業により「集落営農推進リーダー」が189名(149地区)登用され、昨年の春以降、集落営農組織の設立や再編に向け取り組みを進めてきました。品目横断的経営安定対策には、このうち64組織(70地区)が加入申請を行いました。

このような中、1月18日には23地区29名の集落リーダーの参加により近畿農政局主催の「兵庫県集落リーダー懇談会」がたつの市において開催され、集落リーダーによる活動経過の報告や関係機関等を交えての意見交換が行われました。

意見交換では、これまでの活動成果や法人化に向けた課題等について話し合わせ、

- (1) 新たに組織を立ち上げる際の参加者の意識改革や資金面での苦労
- (2) 法人化を目指す上での手続や税務上の課題
- (3) 緑ゲタのない者の経営安定を図る施策
- (4) 新たな機械を導入する際の助成措置
- (5) 品目横断的経営安定対策の米の対象範囲

などについて意見・要望が話され、活発に意見交換されました。昨年夏に法人化した組織からは、「法人化するのは大変だが、将来、国の補助がなくなってもやっていけるような組織づくりを行うとの意欲が必要。法人化することで信頼感が増し、しっかりとした運営ができるようになった。」とのアドバイスもあり、有意義な懇談会となりました。

新たに誕生した集落営農組織の活動を軌道に乗せるには、行政や生産者団体の支援や他地域での活動事例の紹介を引き続きお願いしたいとの要望もあり、兵庫県担い手育成総合支援協議会と連携して応えていくこととしています。

・問い合わせ先：近畿農政局兵庫農政事務所農政推進課(TEL：078-331-9951)

< 編集後記 >

2月14日はバレンタインデーです。ご家庭や学校・職場でチョコレートを手にする機会も多いかと思われます。最近ではチョコレートを食べることの健康効果が話題となっていますが、特にカカオ豆が持つポリフェノールには抗酸化物質が含まれており、動脈硬化や癌・糖尿病などの予防に効果があることが報告されています！

私は毎年、何も言わないと奥さんからすらチョコレートがもらえませんが、チョコレートが持つ健康効果をネタに近々話してみたいと思います。f^_^;

本メルマガでは、皆様に活用されるメルマガを目指し、担い手育成活動の優良事

例等を紹介していきます。皆様の地域での事例、ご意見、メルマガの感想等下記アドレスまでお寄せください。

電子出版：担い手育成・品目横断的経営安定対策推進メールマガジン

発行日：随時発行（週1回程度）

発行元：農林水産省 経営局 経営政策課

お問い合わせ先の電子メールアドレス： keiei_seisaku@nm.maff.go.jp

このメルマガの配信申込み、バックナンバーはこちらから。

<http://www.maff.go.jp/ninaite/mailmagazine.html>

農林水産省担い手ホームページもご覧ください！

～品目横断的経営安定対策を含む担い手への支援策、認定農業者数等、担い手情報満載！！～

<http://www.maff.go.jp/ninaite/>